

令和2年度秋の避難所総合訓練の実施結果について

1 実施日時等

- (1) 日時 令和2年9月20日(日) 午前9時30分から午前11時30分まで
(2) 場所 第一中学校
(3) 参加者

No.	所属	人数
1	第一中学校避難所運営協議会	12
2	学校職員・PTA	4
3	避難所運営協議会会長等(第一中学校以外)	9
4	防災関係機関等	7
5	区職員	25
	合計	57

2 訓練内容

- (1) 文京区避難所運営ガイドライン「新型コロナウイルス感染症対策編」の説明
防災課より、ガイドラインの内容及び避難スペース想定についての説明を行った。
- (2) 避難所開設キットによる初動対応訓練
避難所開設キットには初動対応として発災から3時間以内にするべきことを記した行動手順書が入っており、避難所運営協議会スタッフはその行動手順書に沿って避難所開設に必要な行動をとった。
- (3) 備蓄資機材の取り扱い確認
新型コロナウイルス感染症対策として、今年度備蓄予定のパーティションを使用し、組み立てから収納までの取り扱い方の確認を行った。
- (4) 現地設備の確認
備蓄倉庫と受水槽について、実際に現地を確認しながら、備蓄されている資材の確認や、受水槽の取扱い方法についての説明を行った。

3 参加者意見

- (1) 避難所開設キットについて
・避難所開設キットを使用した避難所開設時の行動について、動画を作成してホームページ等で見られるようにしてほしい。

- ・1回だけで避難所開設の手順を覚えるのは難しいので、回数を重ねて訓練を行ってほしい。
- ・正門等に掲示する避難者への案内文の文字が小さいので、大きいものを作成してキットに入れておいた方が良いのではないか。
- ・町会ごとに事前にリーダーを決めておいた方が良いのではないか。
- ・避難所開設キットを玄関に近い主事室に設置しておいた方が取り出しやすいのではないか。
- ・各町会でも避難所開設キットを使用した訓練を実施していった方が良いと思った。

(2) その他

- ・備蓄倉庫の入口付近にある物資が倒壊することで、扉が開かない状況にならないか気になった。
- ・備蓄倉庫に置いてある資材の中で、段ボールの中身がわからないものがあるので、段ボールに貼られている品名ラベルが見えるような置き方をした方が良いと思った。
- ・中学校は選択制の為、訓練に参加したPTA役員を含め、今年度のPTA役員で第一中学校が避難所となるメンバーがいない。小学校とは状況が違うことも考慮してほしい。
- ・受水槽の開閉バルブにタグ等をつけ、何のバルブかわかるようにすると、誰でも操作しやすくわかりやすいのではないか。
- ・協議会のメンバーだけでは人手が足りないので、避難してきた避難者の力（特に若い世代）も活用できるような方法を検討していく必要がある。